

2024年度活動支援事業 信州 社会課題解決の担い手 ステップアップ事業
組織診断実施後の支援対象活動計画(詳細版)

作成: 一般社団法人ネイバーシップ (支援対象団体)
信州社会事業応援ネットワーク(活動支援団体)

基本情報【公開】

支援対象団体名	一般社団法人ネイバーシップ
作成日	2026年4月9日
支援期間	2026年4月1日～2027年3月31日
事務局担当者(コーディネーター)名	長野県みらい基金 福島 ゆかり 長野県NPOセンター 戸井田 由奈
専門家名(支援分野)	ファシリテーター: 田口、戸井田、福島 認定ファンドレイザー®: 戸井田 由奈
参加予定の共通プログラム(オンラインで2～3時間程度の研修会を予定)	(以下から複数選択) ☒ ビジョン・ミッション ☒ 団体内コミュニケーション ☒ 中期計画の策定 ☒ 労務管理 ☒ 収支 ☒ ファンドレイジング ☒ 広報 ☒ 理事会 ☒ リスク管理

組織診断の実施【公開】

取り組み内容	時期
集合研修への参加(全2回)	2025年11月、2026年1月
組織診断チェックシートへの回答	2025年11月～12月
ステークホルダー意見の収集	2025年11月～12月
団体内ミーティング(全2回)	2025年12月～2026年2月
組織診断報告書の作成	2026年3月

支援対象活動計画【公開】

「信州 社会課題解決の担い手 ステップアップ事業」における2026年度の成果目標	
①目指す方向性の明確化(信頼を得るための基盤づくり) ・視察やヒアリングを通し、自分たちの組織のあり方、目指す姿の検討。	
②目指す姿に向かった、事業や収支(運営スタイル)の計画作成 ※①②ともにコーディネーターが入りながら(壁打ち相談)、言語化していく。	
③資源受け入れ(寄付・ボランティア)体制強化(多くの支援を受け入れる組織づくり) ・視察やヒアリングを通した他モデル団体の情報収集 ・アドバイザー(ファンドレイザーなど)が入り、寄付の入口づくり ・自団体でのファンドレイザーを育成(准認定ファンドレイザー®) ・みらい基金のサイトでファンドレイジング体験をする	

	テーマ	取組内容	時期	支援
1	方向性の明確化	3年～5年を見据えた、事業や組織の方向性を明確化する。そのための情報収集(高校生等の意見の吸い上げ等)見える化や、これまでの取組	4月～7月	①視察 公民館まる(焼津) IRODORI(東京)など

		みの価値の見える化、他事例の研究などを行い、団体内で合意形成しながら柱となる事業開発を行う。		②活動支援団体による伴走支援及びワークショップの実施
2	資金調達	講座受講や、実践を通して、団体内にファンドレイジングの知識を蓄積し、ファンドレイジングの戦略作りに取り組む。	8月～1月	みらい基金のサイト(長野県みらいベースへの登録支援、認定ファンドレイザー(戸井田)による伴走支援(予定))